

dentsu

# 2015年度 第1四半期 連結決算概況

\*本資料に含まれる数値、指標は、事業の実態に関して、適切な理解を促進することを目的として開示しており、財務諸表の数値とは異なる場合があることにご留意ください。用語の定義については、Appendicesをご参照ください。

2015年 8月11日

# 1. ハイライト

- **売上総利益は 対前年同期+15.4%**
- **オーガニック成長率は 同+8.1% (国内 1.9% / 海外 13.7%)**
- **調整後営業利益は 同+37.5%**
- **オペレーティング・マージンは、同+200bpsの 12.0%**
- **基本的調整後1株当たり当期利益は 同+41.3%**
- **当期、159億円の自己株式取得を実施(7月までに総額200億円完了)**

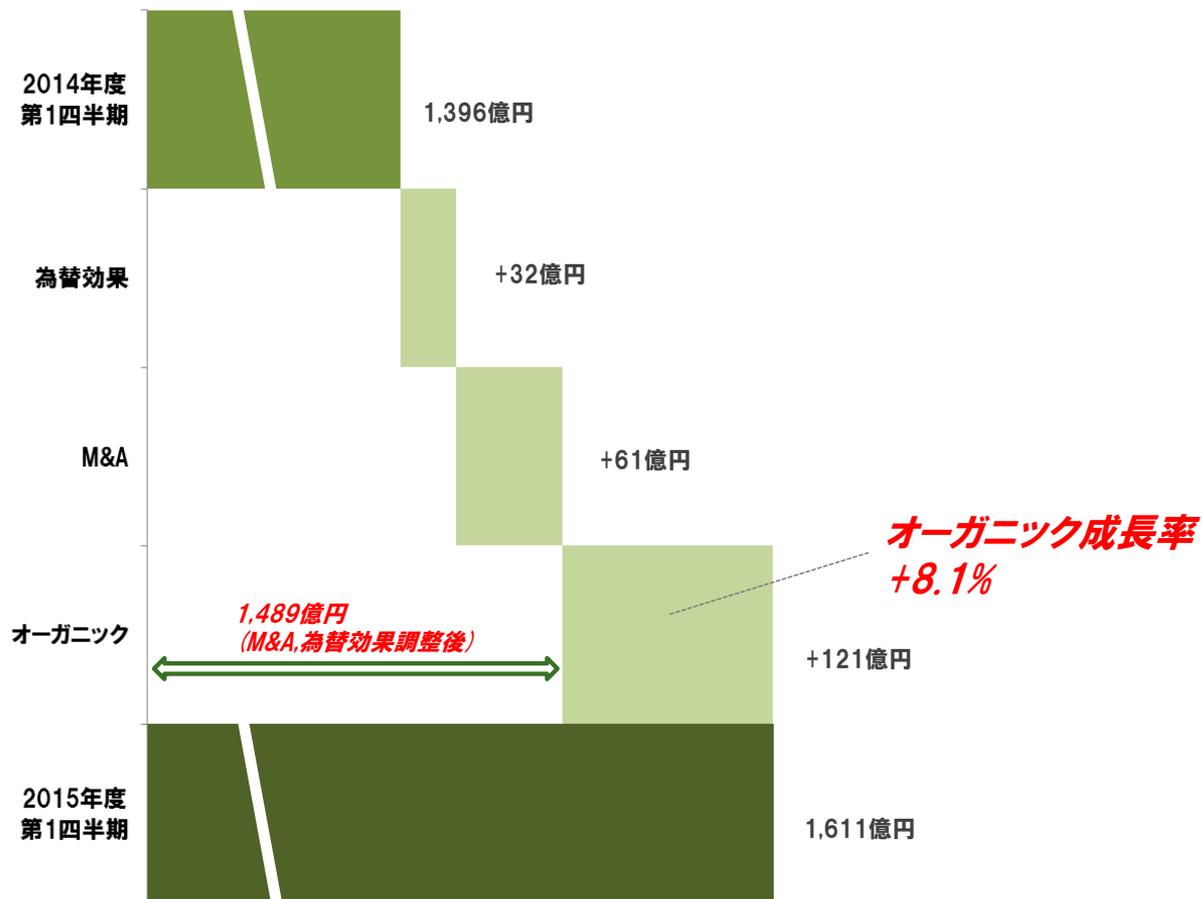
## 2. 第1四半期 連結決算ハイライト

(百万円)

	2015年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期比 (%)
売上高	1,136,613	1,022,111	+11.2
収益	172,027	149,763	+14.9
売上総利益	161,111	139,616	+15.4
営業利益	12,254	9,930	+23.4
当期利益	6,838	3,911	+74.8
調整後営業利益	19,282	14,025	+37.5
オペレーティング・マージン	12.0%	10.0%	+2.0
調整後当期利益	13,653	9,686	+41.0
基本的調整後1株当たり当期利益	47.5円	33.6円	+41.3
EBITDA	22,831	19,198	+18.9
為替			
円/USD (1-3月平均)	119.1円	102.8円	+15.9
円/GBP (1-3月平均)	180.5円	170.1円	+6.1

\*当期利益・調整後当期利益・基本的調整後1株当たり当期利益：親会社所有者帰属分

### 3. 売上総利益成長

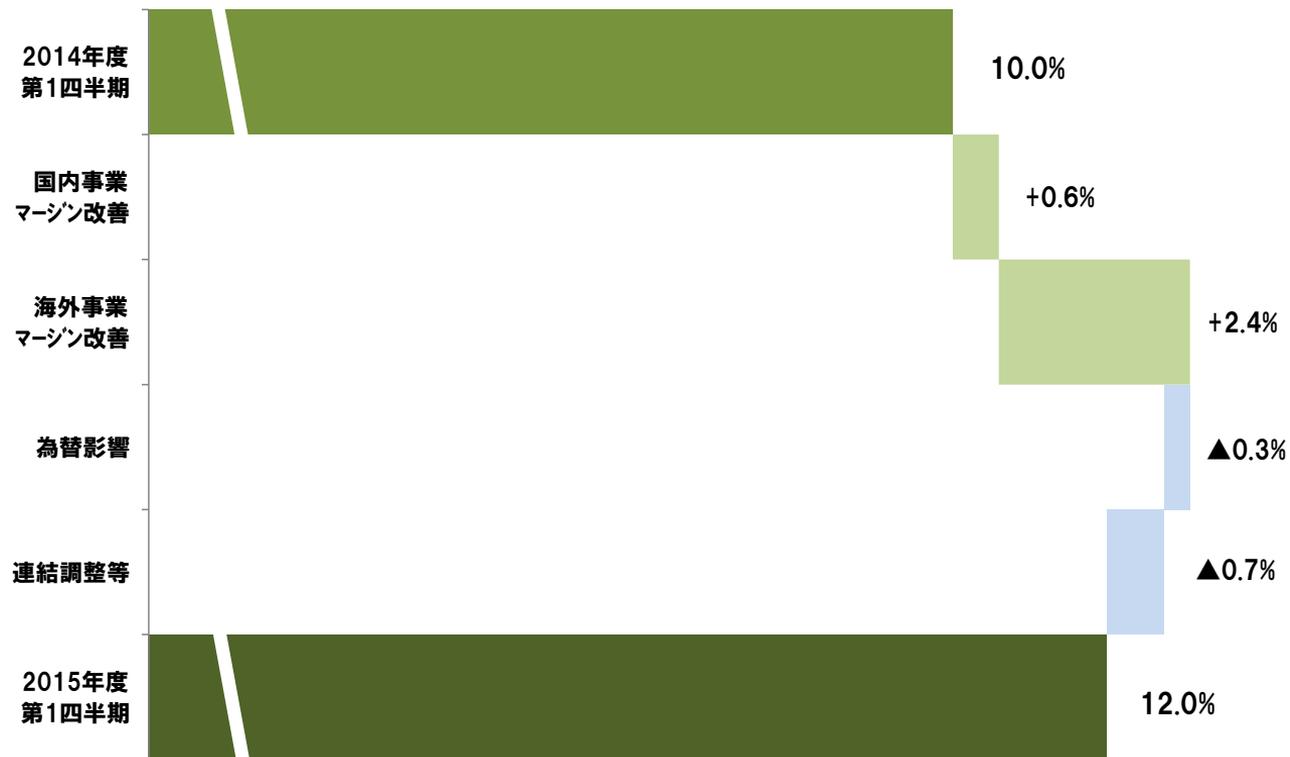


## 4. 地域別の状況

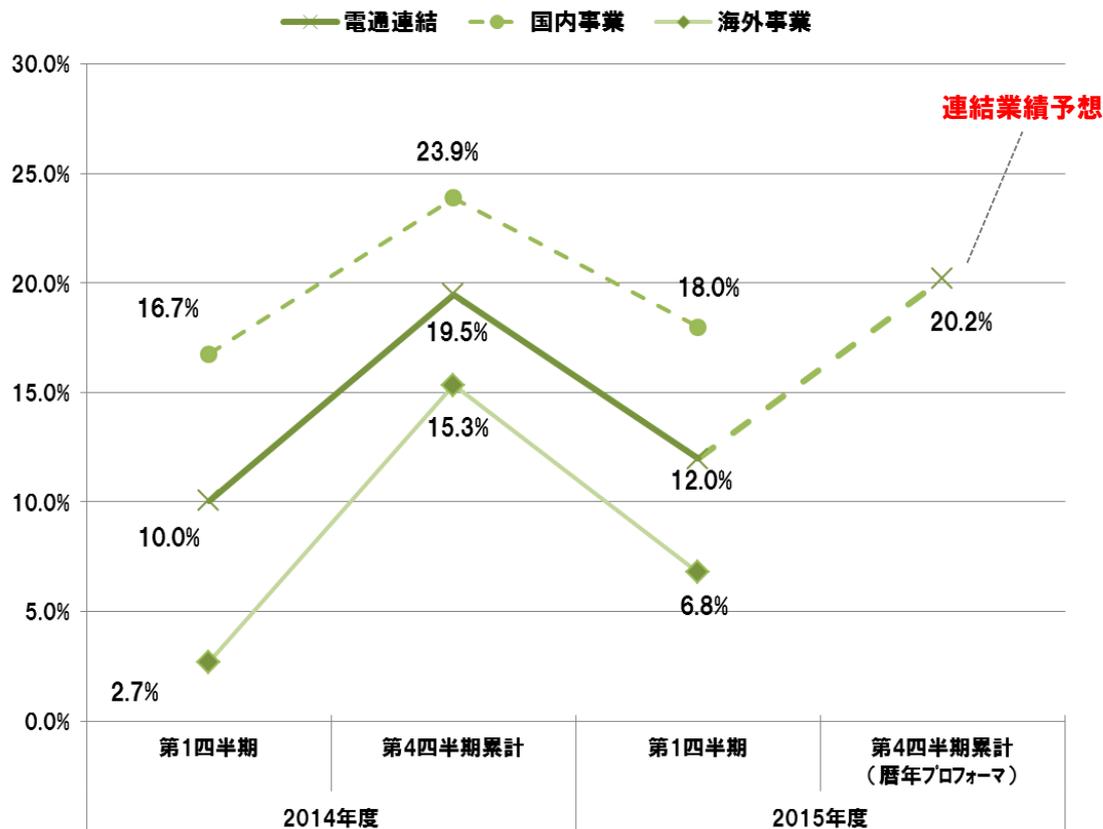
(百万円)

2015年度 第1四半期	売上 総利益	前年 同期比 (%)	調整後 営業利益	前年 同期比 (%)	オーガニック 成長率 (%)
国内事業 <i>オペレーティング・マージン</i>	74,190	+2.3	13,351 <i>18.0%</i>	+9.9 <i>+1.3</i>	+1.9
EMEA (欧州・中東・アフリカ)	30,709	+9.4	-	-	+11.1
Americas (米州)	32,733	+45.9	-	-	+10.4
APAC (アジア太平洋)	23,514	+42.0	-	-	+22.5
海外事業計 <i>オペレーティング・マージン</i>	86,957	+29.7	5,904 <i>6.8%</i>	+227.5 <i>+4.1</i>	+13.7
連結調整	▲ 35	-	25	-	-
電通グループ連結計 <i>オペレーティング・マージン</i>	161,111	+15.4	19,282 <i>12.0%</i>	+37.5 <i>+2.0</i>	+8.1

## 5. オペレーティング・マージンの変動要因



## 6. オペレーティング・マージン推移



# 7. 営業利益調整項目

(百万円)

	2015年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期差	前年同期比 (%)
<b>調整後営業利益</b>	<b>19,282</b>	<b>14,025</b>	<b>+5,256</b>	<b>+37.5</b>
<b>調整項目</b>	<b>▲7,027</b>	<b>▲4,094</b>	<b>▲2,933</b>	
買収に伴う無形資産の償却費	▲5,354	▲4,398	▲955	
M&A関連コスト	▲124	▲149	+25	
固定資産除売却損益	▲56	▲102	+45	
関係会社株式売却益	+868	+306	+562	
関係会社清算損	▲2,561	-	▲2,561	
その他	+200	+249	▲49	
<b>営業利益</b>	<b>12,254</b>	<b>9,930</b>	<b>+2,323</b>	<b>+23.4</b>

## 8. 営業利益以下の損益項目

(百万円)

	2015年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期差	前年同期比 (%)
営業利益	12,254	9,930	+ 2,323	+23.4
持分法による投資利益	938	1,935	▲ 996	(51.5)
金融損益及び税金控除前利益	13,193	11,866	+ 1,327	+11.2
金融損益	▲ 2,463	▲ 5,417	+ 2,953	-
金融収益	2,733	1,809	+ 924	+51.1
金融費用	5,197	7,226	▲ 2,029	(28.1)
税引前利益	10,729	6,449	+ 4,280	+66.4
法人所得税費用	3,359	2,429	+ 930	+38.3
当期利益	7,369	4,019	+ 3,350	+83.3
親会社の所有者に帰属する当期利益	6,838	3,911	+ 2,926	+74.8
非支配持分に帰属する当期利益	531	107	+ 423	+392.4

## 9. 財政状態計算書

(百万円)

	2015年 6月末	2015年 3月末	前期末差	前期末比 (%)
流動資産	1,463,246	1,681,861	▲ 218,614	(13.0)
非流動資産	1,440,400	1,477,673	▲ 37,273	(2.5)
資産 (合計)	2,903,646	3,159,534	▲ 255,887	(8.1)
流動負債	1,333,211	1,511,256	▲ 178,044	(11.8)
非流動負債	511,796	537,214	▲ 25,418	(4.7)
負債 (合計)	1,845,008	2,048,470	▲ 203,462	(9.9)
親会社の所有者に帰属する持分	1,029,309	1,080,364	▲ 51,054	(4.7)
非支配持分	29,329	30,699	▲ 1,370	(4.5)
資本 (合計)	1,058,638	1,111,063	▲ 52,425	(4.7)
負債及び資本 (合計)	2,903,646	3,159,534	▲ 255,887	(8.1)
円/USD	120.2円	120.6円	-	(0.3)
円/GBP	178.1円	187.0円	-	(4.8)

\*為替換算レート: 2015年6月末時点B/S: 2015年3月31日付、2015年3月末時点B/S: 2014年12月31日付

## 10. 負債について

(百万円)

	2015年 6月末	2015年 3月末	前期末差	2014年 6月末	前年同期差
有利子負債	386,289	409,618	▲ 23,329	332,845	+ 53,443
現金及び現金同等物	263,206	365,379	▲ 102,173	175,741	+ 87,465
純有利子負債	123,082	44,238	+ 78,843	157,104	▲ 34,021
有利子負債 (期中平均)	371,749	367,484	+ 4,264	-	-
現金及び現金同等物 (期中平均)	249,856	247,886	+ 1,970	-	-
純有利子負債 (期中平均)	121,892	119,598	+ 2,294	-	-
EBITDA (LTM)	178,153	174,520	+ 3,633	-	-
純有利子負債 / EBITDA (LTM)	0.69	0.25		-	
純有利子負債 (期中平均) / EBITDA (LTM)	0.68	0.69		-	

\*期中平均: 直近四半期末から過去12ヶ月平均

\*LTM: Last twelve months (直近四半期末から過去12ヶ月分)

# 11. 海外事業 1月～6月売上総利益成長(未監査)

	オーガニック成長率 (%) (1月～6月実績)	オーガニック成長率 (%) (4月～6月実績)
EMEA (欧州・中東・アフリカ)	+13.8	+16.1
Americas (米州)	+9.1	+7.9
APAC (アジア太平洋)	+12.8	+5.4
海外事業計	+11.8	+10.2

# 本資料取扱い上の留意点

## 将来に関する記述について

本資料は、電通に関する「将来に関する記述」またはそれに該当しうるものを含んでおります。本資料に記載される過去の事実以外の記述は将来に関する記述であることがあります。「～を目標としている」、「～を計画している」、「～と考えている」、「～と予想される」、「～を目的としている」、「～する意向である」、「～するつもりである」、「～する可能性がある」、「～が期待される」、「～と見込まれる」、「～と予測する」、及びこれらに類似する意味の単語や言葉、又はそれらの否定文は、将来に関する記述です。将来に関する記述には、(i) 今後の資本支出、費用、収入、利益、シナジー効果、経済動向、負債、財務状況、配当政策、損失及び将来予測、(ii) 事業及び経営戦略、並びに (iii) 電通の事業に対する政府規制の影響に関する記述を含みます。

将来に関する記述は、期待されている結果に重大な影響を与えうるリスクや不確実性を伴い、一定の重要な前提に基づいています。多くの要因により、実際の結果は、将来に関する記述において想定又は示唆されていたものと著しく異なることがあります。かかる不確実性やリスクに鑑み、本資料を閲覧される方は、その記述が行われた日付け時点における予想でしかない将来に関する記述に過度に依存しないようご注意ください。

なお、現時点で想定される主なリスクとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)

- ① 景気変動によるリスク
- ② 技術革新およびメディアの構造変化によるリスク
- ③ 財務目標等の未達リスク
- ④ 取引慣行等に伴うリスク
- ⑤ 競合によるリスク
- ⑥ 情報システムへの依存に関するリスク
- ⑦ 法規制等に関するリスク
- ⑧ 訴訟等に関するリスク

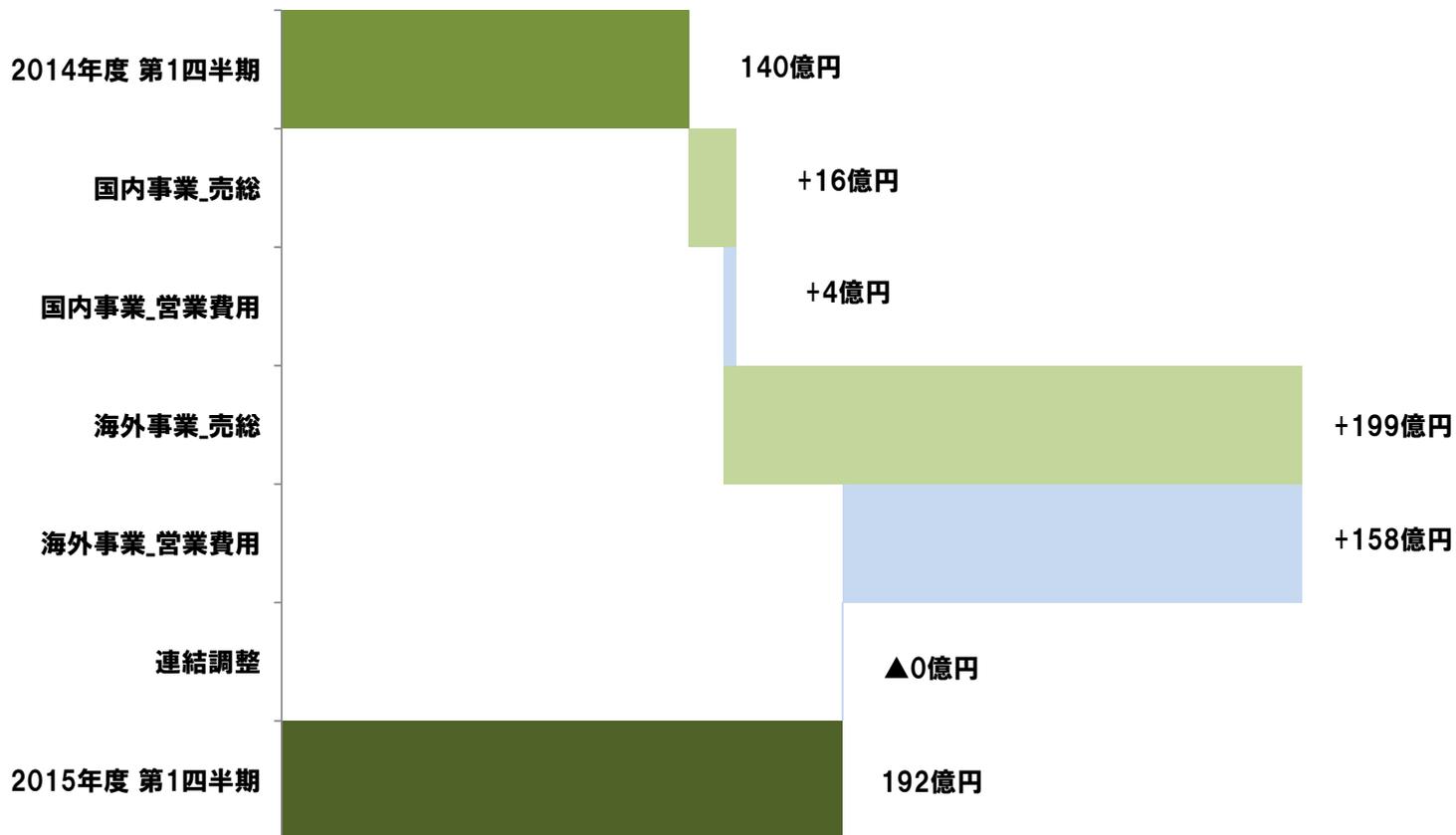
電通は、適用法令により義務付けられる場合を除き、本資料に含まれる将来に関する記述又はその他の記述を更新する義務を負うものではありません。

# Appendices

# 1. 用語の定義

- **売上高:** 顧客に対して行った請求額および顧客に対する請求可能額の総額(割引および消費税等の関連する税金を除く)
- **調整後営業利益:** 営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、減損、固定資産の売却損益、M&Aに伴う費用などの一時的要因を排除した恒常的な事業の業績を測る利益指標
- **オペレーティング・マージン:** 調整後営業利益 ÷ 売上総利益
- **調整後当期利益(親会社所有者帰属分):** 当期利益(親会社所有者帰属分)から、営業利益に係る調整項目、アーンアウト債務・買収関連プットオプション再評価損益、これらに係る税金相当・非支配持分損益相当などを排除した、親会社所有者に帰属する恒常的な損益を測る指標
- **基本的調整後1株当たり当期利益:** 調整後当期利益(親会社所有者帰属分)ベースで計算したEPS
- **EBITDA:** 営業利益 + 減価償却費 + 償却費 + 減損損失
- **為替変動による影響:** 前年実績と前年実績を直近決算為替レートで洗い替えたものとの差額
- **M&Aによる成長:** 前年同期初から直近決算期末までに実施したM&Aによる影響額(為替変動による影響を調整後。M&A先のオーガニック成長分は控除)
- **オーガニック成長:** 為替やM&Aの影響を除いた内部成長率。前年同期初から直近決算期末までに実施したM&Aについては、当期に連結された月数分は前年同期にも連結されていたと仮定して、M&A先も含めてオーガニック成長を計算

## 2. 調整後營業利益 貢献分析



### 3. 当期利益調整項目

(百万円)

	2015年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期差	前年同期比 (%)
調整後当期利益	13,653	9,686	+3,967	+41.0
調整項目	▲6,815	▲5,774	▲1,040	
営業利益調整項目	▲7,027	▲4,094	▲2,933	
関連会社に係る買収に伴う無形資産の償却費	-	▲84	+84	
アーンアウト債務・ 買収関連プットオプション再評価損益	▲2,402	▲5,324	+2,921	
私募債の早期償還損	▲884	-	▲884	
関連する税金影響	+3,229	+3,580	▲350	
非支配持分帰属分	+269	+149	+120	
当期利益	6,838	3,911	+2,926	+74.8

\*調整後当期利益・当期利益：親会社所有者帰属分

## 4. 単体業績の概況（日本基準）

（百万円）

	2015年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期比 (%)
売上高	364,989	356,896	+2.3
売上総利益	49,130	50,243	(2.2)
売上総利益率	13.5%	14.1%	(0.6)
販売費及び一般管理費	39,018	40,388	(3.4)
営業利益	10,111	9,854	+2.6
対売上総利益比率	20.6%	19.6%	+1.0
経常利益	27,924	26,979	+3.5
税引前当期純利益	29,784	27,260	+9.3
当期純利益	25,171	22,514	+11.8

## 5. 単体業務区分別売上高の状況（日本基準）

（百万円）

	2015年度 第1四半期	前年 同期比 (%)
新聞	20,569	(10.0)
雑誌	6,949	(1.4)
ラジオ	3,249	(4.2)
テレビ	171,329	(6.6)
テレビタイム	68,111	(13.5)
テレビスポット	103,217	(1.4)
インタラクティブメディア	19,818	+19.6
OOHメディア	15,942	+21.3
クリエイティブ	46,355	+0.2
マーケティング／プロモーション	42,111	+15.5
コンテンツサービス	28,136	+59.8
その他	10,526	+4.3
合計	364,989	+2.3

## 6. 単体業種別売上高の状況（日本基準）

（百万円）

	2015年度 第1四半期	前年 同期比 (%)
情報・通信	41,894	(13.0)
飲料・嗜好品	41,305	(5.1)
金融・保険	31,908	+14.8
食品	26,440	+0.3
化粧品・トイレットリー	25,958	+5.8
自動車・関連品	24,439	+1.6
流通・小売業	23,851	+0.7
外食・各種サービス	21,491	+12.9
薬品・医療用品	18,451	+0.3
交通・レジャー	16,541	+9.5
趣味・スポーツ用品	14,041	+0.3
官公庁・団体	13,870	+57.7
家庭用品	13,321	(8.1)
不動産・住宅設備	11,487	+20.8
ファッション・アクセサリ	10,356	+16.2
その他	29,629	(3.0)
合計	364,989	+2.3

## 7. 為替影響分析

	期中平均レート			期末日レート		
	2015年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期比 (%)	2015年 6月末	2015年 3月末	前期末比 (%)
円/USD	119.1円	102.8円	+15.9	120.2円	120.6円	(0.3)
円/EUR	134.2円	140.8円	(4.7)	130.3円	146.5円	(11.1)
円/中国元	19.1円	16.8円	+13.5	19.4円	19.4円	+0.1
円/GBP	180.5円	170.1円	+6.1	178.1円	187.0円	(4.8)

### 売上総利益に占める主要通貨の割合

(%)	円	USD	EUR	GBP	中国元	その他	合計
2015年度 第1四半期	46.0	17.1	8.9	5.9	5.8	16.3	100.0

\*期末日レート: 2015年6月末:2015年3月31日付、2015年3月末: 2014年12月31日付